



よこはまみどりがおか
神奈川県立 横浜緑ヶ丘高等学校



所在地：横浜市中区本牧緑ヶ丘 37 番地 〒231-0832
電話：045(621)8641
FAX：045(624)0765
URL：https://www.pen-kanagawa.ed.jp/y-mi dor i gaoka-h/
創立：大正 12 年 1 月
課程：全日制
設置学科・生徒数・学級数

	1年	2年	3年	計
普通科	280	278	277	835
学級数	7	7	7	21

(生徒、学級数については令和 8 年 4 月現在)

<学校案内図>

利用交通機関

- JR 根岸線山手駅より
 - ・徒歩 13 分
 - ・市営バス (222 系統) 「本牧緑ヶ丘・本牧和田循環 山手駅前」「本牧緑ヶ丘→本牧循環 (内回り) 山手駅前」「和田山口循環 (外回り) 山手駅前」行き「緑ヶ丘高校前」(約 11 分) 下車



広い視野をもち新たな価値を創造する
次世代のリーダーを育む

横浜緑ヶ丘高校では、グローバル化社会において世界に通用する「教養」を生徒自らが身につけ、「思いやり」と「ともに生きる視点」をもった心を育み、生涯にわたって成長する意欲を確かなものにしていくことを目標にしています。

大学教育を念頭に置いた学力養成のための学習が充実し、生徒の希望に応える多様で柔軟な学習が展開されています。また、充実した学校行事や部活動を通じて、より豊かな人間性・社会性を身につけることができる学校生活が待っています。

SSH・学力向上進学重点校として、
様々な資質・能力を育成する

創立 103 年目の本校は、いま大きな変革のときを迎えています。

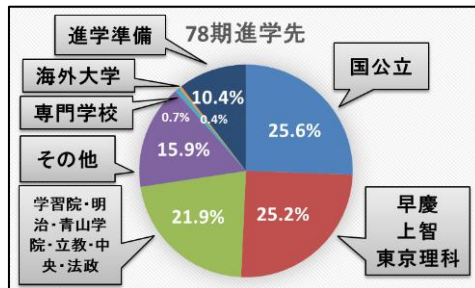
令和 4 年度からの 5 年間、文部科学省から SSH (スーパーサイエンスハイスクール) に指定されています。科学的な思考力・探究力を持ち、イノベーションを創出する人材を育成します。また、令和 6 年度からは県教育委員会より「学力向上進学重点校」の指定を

受け、確かな学力を身につけ希望する進路へ向かえるよう支援体制を整えています。

一人ひとりの進路実現をめざして
— キャリア教育

自ら目標を設定し、仲間と学び合いながら自分を高められるようなキャリア教育を実践しています。年度初めの「キャリアガイダンス」をはじめ、大学の講師を招いての「大学模擬授業」や、自らの進路について考えを深める機会として「進路講演会」などの行事があります。卒業後は、生徒が自らの学びを究めるために次のステップへ進めるよう支援しています。

ほとんどの生徒が四年制大学への進学を希望しており、令和 8 年 3 月の卒業生 (78 期) の四年制大学現役進学率は 90% です。国公立大学には 25%、早稲田・慶應義塾・上智・東京理科大学には 25% が現役進学しています。



教育活動の特徴 — なぜ？を探究する主体的な学びの場「緑の探究」

本校では、「総合的な探究の時間」の代わりに学校設定科目「緑の探究」があります。

令和7年度1年生は、株式会社オオスミや日本大学生物資源科学部所属の研究室などの外部の研究機関とも連携しながら、授業をすすめました。グループでプロジェクト型の課題に取り組み、データを適切に扱い分析を進めて、社会問題と向き合いながら、探究の方法を学びます。

さらに、2年生からは「課題研究」をすすめます。グループや個人が選んだテーマをもとに「研究」を重ね、それを「まとめ」、人に「伝える」こと



を目指します。

3年生では研究の成果をまとめ、知的好奇心を形に残します。

未来の担い手として総合力の育成

1・2年生では原則として共通の科目を学習し、文理の類型分けは3年生から行います。

一部教科での少人数授業の展開や夏季講習、「緑のスタディツアー」の開催などを通して、大学受験に対応する学力だけでなく、卒業後の未来につながる力を身につけることができます。

学びの質と量を充実させるため、2学期制を採用し、授業は50分6時間（週2日は7時間）。難関大学合格に必要な学力だけでなく幅広い総合力を身につけられるよう、学習の充実を図っています。

主体的な学びにチャレンジ — 「学びの奨励基金」

自らの視野を広げ、グローバルな意識を深める海外研修、長期休暇を活用したリーダー研修への参加、文化芸術活動やスポーツ活動での自己研鑽、自ら設定する探究課題のための調査研究など、自らを磨き、成長するための活動を支援する「学びの奨励基金」が、卒業生からの寄付をもとに創設されています。

主役は君だ！ — 学校行事

6月の緑高祭（文化祭）、10月の体育祭の2大学校行事は実行委員会が中心となり、主体的に企画運営されています。特に緑高祭は毎年多数の入場者を迎え、活気にあふれた催しになっています。

また、令和7年度より3月に合唱コンクールが開催されるようになりました。

修学旅行は2年生で実施しており、ここ数年は沖縄で体験学習を中心とした旅行が実施されています。

絆を深め人間力を養う — 活発な部活動

本校は部・同好会活動も盛んに行われています。各部上位の大会への出場や定期演奏会・学校内外での発表会などを目標に日々練習を重ねています。

令和7年度の主な部活動と主な記録

運動部	サッカー・ハンドボール・アーチェリー・ 硬式テニス・ソフトテニス・バスケットボール・ バレーボール・バドミントン・チアリーディング・ 剣道・卓球・硬式野球・陸上競技・水泳・ダンス
文化部	管弦楽・吹奏楽・軽音楽・クラシックギター・ 棋道・数学物理・漫画研究・茶道・書道・地学・ 美術・料理・クイズ研究・化学生物

- ◆吹奏楽部
 - 第31回東関東吹奏楽コンクール 銀賞
 - 第74回神奈川県吹奏楽コンクール 金賞
 - 神奈川県代表
- ◆ダンス部
 - 全日本高等学校ダンス連盟関東支部主催
 - 第1回ソロコンテスト「blast!!!」 3位
 - マイナビHIGH SCHOOL DANCE COMPETITION
 - 2026 EAST Vol.3 優秀賞
- ◆バドミントン部
 - 関東公立高等学校バドミントン大会神奈川県予選
 - 男子学校対抗 2位
- ◆書道部
 - 神奈川県高等学校総合文化祭
 - 第六十二回 高等学校書道展 特選
- ◆化学生物部
 - 第7回高校生サイエンス研究発表会 ポスター賞
- ◆サッカー部
 - 横浜地区高等学校冬季サッカー大会 Aブロック
 - 優勝
- ◆陸上競技部
 - 神奈川県高等学校総合体育大会 男子100m 8位
 - 横浜市陸上競技選手権大会 女子4×100mR 3位
- ◆ハンドボール部
 - YOKOHAMA2025 ビーチハンドボール
 - 高校男子の部 3位
- ◆アーチェリー部
 - 優秀選手強化高校1年生記録会 準優勝
- ◆野球部
 - 令和7年度神奈川県高等学校野球春季大会
 - 地区予選2位 県大会出場
 - 第107回全国高等学校野球選手権神奈川大会
 - 3回戦進出
 - 令和7年度神奈川県高等学校野球秋季大会
 - 地区予選1位 県大会出場

令和8年度学校説明会の予定

- ①10月17日(土) ②11月21日(土) 本校にて
 本校 WEB サイトでは、日々の活動状況を随時更新してお知らせしています。そちらもぜひご覧ください。